

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日：8年1月8日

事業所名：ここからりいふ

事業所職員及び保護者の方の御意見を踏まえ、自己評価の結果を公表します。

評価を踏まえて、事業所の運営における課題点及び改善すべき点を確認し、今後の運営に活かしていきます。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	100%				100%				充実していると思います。
	2 職員の適切な配置	100%				70%	15%		15%	専門性は解らないが、人数は適切だと思う。専門的なアドバイスにとても助かっています。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障がいの特性に応じた設備整備	57%	43%			95%	5%			とても分かりやすいそうです。(本人)
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	86%	14%			100%				参観日に参加させて頂きました。とても良い空間でした。
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	100%				/	/	/	/	
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施		29%	71%		/	/	/	/	
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	100%				/	/	/	/	
適切な支援の提供	1 適切に支援プログラムが作成、公表されているか	100%				80%	5%		15%	支援プログラムを私自身が理解出来ていない。
	2 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	100%				95%			5%	よく理解して頂いた計画を作成してくださっています。
	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	100%				95%			5%	私たちの気になる所等を少しでも直せるような事をふんだんに取り組んでくれている。本人もとても楽しく利用しています。話を聞いていても学びしかねない成長してくれています。
	4 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	100%				/	/	/	/	
	5 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	100%				95%	5%			とても理解して頂いていると思います。モニタリングや支援会議等でアドバイス頂き、とても助かっています。先生が子供の好きな物をよく知っています。先生が子供への理解や解像度が高く、親として嬉しい信頼している
	6 チーム全体での活動プログラムの立案	100%				/	/	/		
	7 活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	100%				85%			15%	モニタリングで話す度にプログラムを工夫して下さり、助かっています。
	8 平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	86%	14%			/	/	/		
	9 支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	86%	14%		毎朝ミーティングを実施し、申し込みをしている。	/	/	/		
	10 支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	86%	14%		ミーティング等にて情報共有を行っている。	/	/	/		
	11 日々の支援に関する正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	100%			毎日記録をしており、出来事や支援内容についての話し合いをしている。	/	/	/		
	12 定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	100%				/	/	/		

区分	チェック項目	事業所の現状評価			保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標
		はい どちらとも いえない いいえ	工夫した点、改善点	はい どちらとも いえない いいえ	はい どちらとも いえない いいえ わからない	はい どちらとも いえない いいえ	はい どちらとも いえない いいえ わからない	保護者の方のご意見	
関係機関との連携	1 子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画	86%							
	2 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施								
	3 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備								
	4 児童発達支援事業所及び放課後等デイサービス事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学校部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	43% 57%	出来る範囲でしている。						
	5 他の障害福祉サービス事業所等への円滑な移行支援のため、それまでの支援内容等についての十分な情報提供		100%	現時点で対象者は居ないが、提供準備はある。					
	6 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	86% 14%	市や相談支援部会等の研修を受けている。						
	7 児童発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障がいのない子どもと活動する機会の提供	43% 43% 14%	公園や施設利用で地域交流の機会を作っていく。	25% 10% 5% 60%					
	8 事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	100%	会社独自でイベントを企画実施している。						
保護者への説明責任・連携支援	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	86% 14%		100%					
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	100%		100%					
	3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	86% 14%	ペアレントトレーニング等の研修に参加して、知識向上に努めている。	42% 21% 5% 32%					
	4 子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	100%	個別にて連絡帳、送迎等で情報共有している。	95% 5%				いつも送って貰った時に、その日あつた事を教えてくれる。モニタリングや送り迎えの時に細かく伝えてくれています。	
	5 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	100%		95% 5%				モニタリングで家の様子を伝える事が出来ている。解りやすいアドバイスを頂いています。	
	6 父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	43% 43% 14%	参観日等で、保護者同士に交流をして貰った。	47% 11% 5% 37%	参観日で少しの時間だが、保護者が話せる時間がある。				
	7 子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	86% 14%	苦情として寄せられてはいないが、対応出来るようにしている。	47% 5% 47%	HPで確認出来るかもしれないが、私は分からない。				
	8 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	100%							
	9 定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	71% 29%	会報ではなく、HP上にて発信している。	79% 21%					
	10 個人情報の取扱いに対する十分な対応	86% 14%		89% 11%					
	1 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	86% 14%		74% 16% 11%					

区分	チェック項目	事業所の現状評価			保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標
		はい	どちらとも いえない	いいえ	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	
非常時等の対応	2 非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	100%			47%	5%		47%	
	3 服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況の確認の実施	71%	29%						
	4 食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	29%	57%		現在、指示書がある利用者はいない。				
	5 安全管理の徹底	100%							
	6 家族等との連携を図るため、安全計画に基づく取組内容についての家族等へ周知	57%	43%		安全計画を年1回プリントにて配布している。	75%	5%	21%	
	7 ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	100%			会社の事業所間で共有している。(毎月)				
	8 虐待を防止するための職員研修機会の確保等の適切な対応	100%			市・放デイ連絡会等の研修に参加している。				
	9 やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	100%			委員会を設置し、研修を行っている。				